

アンテナショップのあり方検討委員会の進め方

資料 1

令和5年5月8日
食のあきた推進課

1 目的

- 品川に立地する東京アンテナショップ「あきた美彩館」のコロナ禍以前の売上高は年々増加傾向にあったものの、コロナ禍を契機として大きく落ち込んだ。令和3年度以降、物販の売上は回復傾向にあるものの、飲食部門については未だにコロナ禍以前の水準に戻っていない。
- また、品川駅周辺の再開発が進んでおり、今後、同地区における一層の人流の変化が見込まれている。
- 「情報発信拠点」としてアンテナショップに求められる機能等を整理するとともに、コロナ禍以降のニーズの変化及び品川駅周辺の再開発の状況を踏まえながら、今後の本県アンテナショップのあり方や課題解決に向けた取組の方向性について検討する必要がある。

2 全体スケジュール

時期	内容
5月8日	第1回検討委員会（現状認識、課題整理等）
6月	6月議会（あり方検討について）
7月	第2回検討委員会（アンテナショップに必要な機能等）
8月～9月	第3回検討委員会（報告書素案）
10月～11月	第4回検討委員会（報告書成案）
12月	あり方検討委員会報告（知事、12月議会）